

2010年度委員会事業計画

社会開発委員会

1. メンバー構成

委員長	亀田大介	副委員長	市原秀明		
委員	板垣邦彦	大嶋幸生	小川竜一	加藤 健	加藤賢司
	加藤真央	坂崎茂之	平沼憲弘	藤垣伊織	堀江佳紀
	渡辺裕丈				

2. 委員会基本方針

今日の国の政治は地方分権へと舵を切り始めており、自立した地方自治を行うために地域にあった取り組みを模索しております。まちの活性化を目指す行政は、広く市民の意見を求める新たな取り組みを始めています。しかし、市民は行政に対し関心が低く、直接自分たちの生活に関わる事では無いと感じている現状があると考えます。

社会開発委員会では、行政に対し積極的に連携を図り、自分たちの住むまちの政治・行政の仕組みを学び、まちがどのような状況なのかしっかりと把握し、そして、市民が、まちへの夢や理想を描きながら、このまちについて考えていただける場を提供していきます。その上で、まちのために何ができるのかを考え、このまちに必要な取り組みを行政に向け提言する必要があると考えます。

我々は、市民が積極的にまちづくりに参加する意識を育むために、自治意識の高揚を図って参ります。

3. 委員会活動内容

- | | |
|------------------------------|--------------|
| ① 担当例会（3月・6月・10月）の実施 | ⑨ 会員拡大に関する事項 |
| ② 特別例会（2月）の実施 | ⑩ その他 |
| ③ 市民参画事業の実施 | |
| ④ 岐阜ブロック協議会 組織連携推進委員会との連携 | |
| ⑤ 花火大会実行委員会・たじみ夏まつり実行委員会との連携 | |
| ⑥ 関係官庁・諸団体との連携 | |
| ⑦ 創立55周年記念事業への協力 | |
| ⑧ 財政・規則審査特別委員会への協力 | |

4. 年間スケジュール

月別	事業内容	月別	事業内容
1	花火大会実行委員会・たじみ夏まつり実行委員会との連携（年間を通じて）	7	
2	特別例会（5 LOM合同例会）	8	
3	担当例会	9	
4		10	担当例会
5		11	
6	担当例会・市民参画事業	12	

5. 予算

項目	予算額
担当例会（3月・6月・10月）	240,000 円
特別例会（2月）	80,000
市民参画事業	150,000
合計	470,000